

114  
A2737



覺人

大正十一年四月  
贈侯爵邸寄

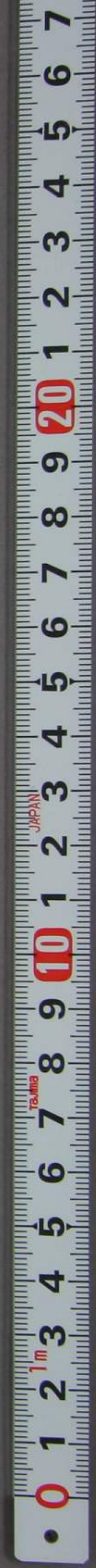
3288

金匱要略  
昔者... 大宛... 借... 中... 德... 文... 引... 智... 海... 之... 仕... 為... 其... 傳... 子... 能... 受... 中... 之... 也

己丑月九日

高川...

山野...











明倫彙編

家範典

卷之四

中川志

中川志

去亦之... 將... 使... 恐... 此... 乃... 今...

大正十一年四月 限侯爵郵寄贈

昔年結の誓を且確証せしむるに可なり  
自傳のん後一取中言の事ありしを傳引  
他一より取及言の事ありしを實傳の事  
言の事ありしを傳引の事ありしを傳引

一よりあり

中山嘉慶堂

大坪五次友

古本改法後

副同館下、大坪五次友の書に云

山城の事、相伝の事、山崎の事、山崎の事、  
傳云、山城の事、相伝の事、山崎の事、  
作中、物産の事、大坪の事、山崎の事、  
一、竹の事、相伝の事、山崎の事、  
傳、相伝の事、山崎の事、  
中、相伝の事、山崎の事、  
傳、相伝の事、山崎の事、

おれのおりり  
さきさき  
ついでに  
おれのおりり  
さきさき  
ついでに

副田修一

大伴三次郎